

1-1. 三種川の河川改修【県】

・三種川中流部（山本中学校）から上流部（長面地区）では、河川が蛇行し狭隘で流下能力が低い区間があり、豪雨の際には床上浸水被害等が発生していることから、河道掘削や堤防整備を計画的に実施し、治水安全度の向上を図ります。

【治水安全度】現況 1 / 5 ⇒ 整備後 1 / 1 0

位置図



平面図



【事業概要】

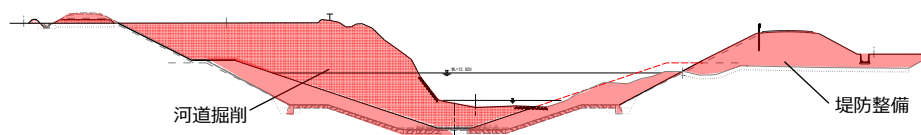
事業内容：河道掘削、堤防整備

事業期間：R5～R16

施行地：三種町

参考横断面図（河川対策イメージ）

完成後の河川幅 約36m



出水による被害状況



浸水状況（長面地区）
令和5年7月



浸水状況（長面地区）
令和4年8月



氾濫状況（長面地区宮橋左岸）
平成25年9月

具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。

1-2. 馬踏川の河川改修【県】

・馬踏川流域では、過去に頻繁に浸水被害が発生しており、昭和60年の豪雨では浸水家屋戸数が、246戸にも上りました。また、令和5年7月豪雨でも浸水被害が確認されたため、堀内1号橋上流約0.3kmの未整備区間の、河道掘削や堤防整備を計画的に行い、治水安全度の向上を図ります。【治水安全度】現況：未改修 ⇒ 1/30

位置図



【事業概要】

事業内容：河道掘削、堤防整備等

事業期間：R5～R9

施行地：潟上市、秋田市

うち、
防災・減災対策等強化事業推進費

事業期間：R5

事業費：2.5億円

施行地：秋田市

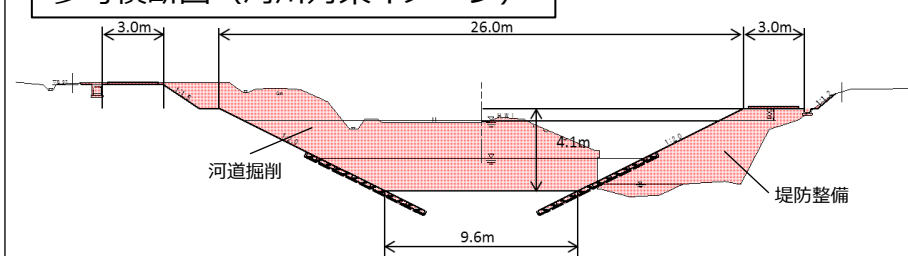
改修延長：0.3km

具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。

平面図



参考横断面図（河川対策イメージ）



出水による被害状況



1-3. 井川の河川改修【県】

・井川は、未改修区間である上流の天神橋から中の目橋の間に家屋連担地区があり、令和5年7月豪雨では家屋浸水が確認されました。上記区間について早期に河道掘削や護岸工事をを行い、治水安全度の向上を図ります。

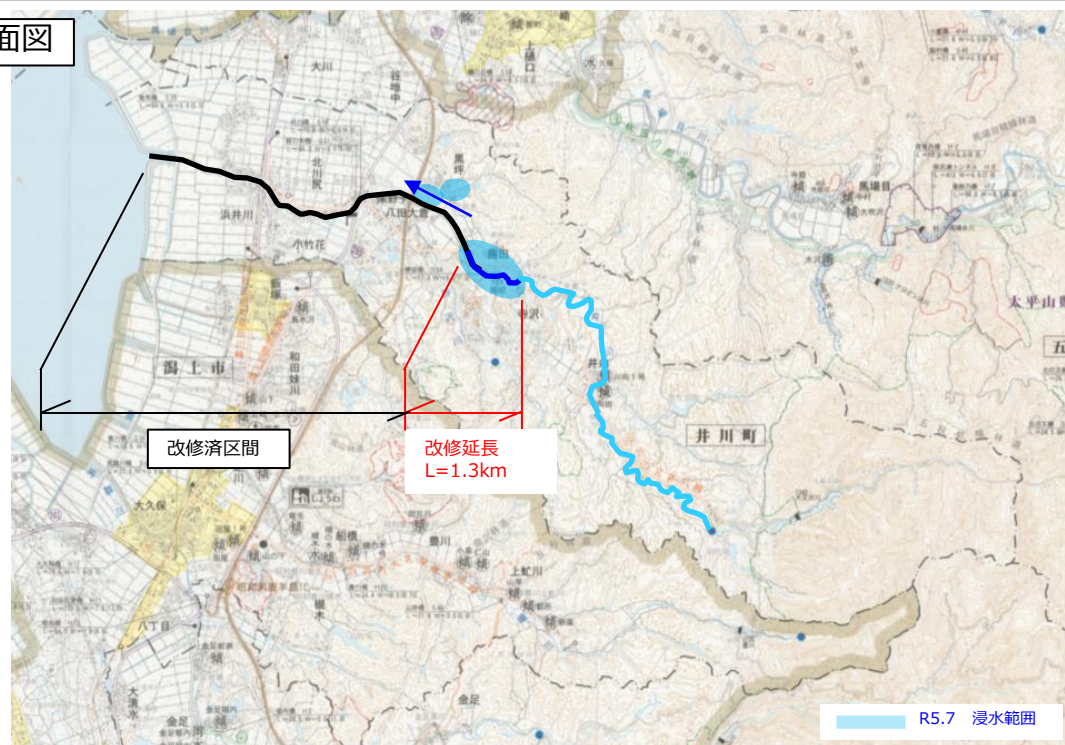
【治水安全度】現況：未改修 ⇒ 1 / 10

位置図



馬場目川水系井川

平面図



【事業概要】

事業内容：河道掘削等

事業期間：R5～

施行地：井川町

R5.7月被害状況



具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。

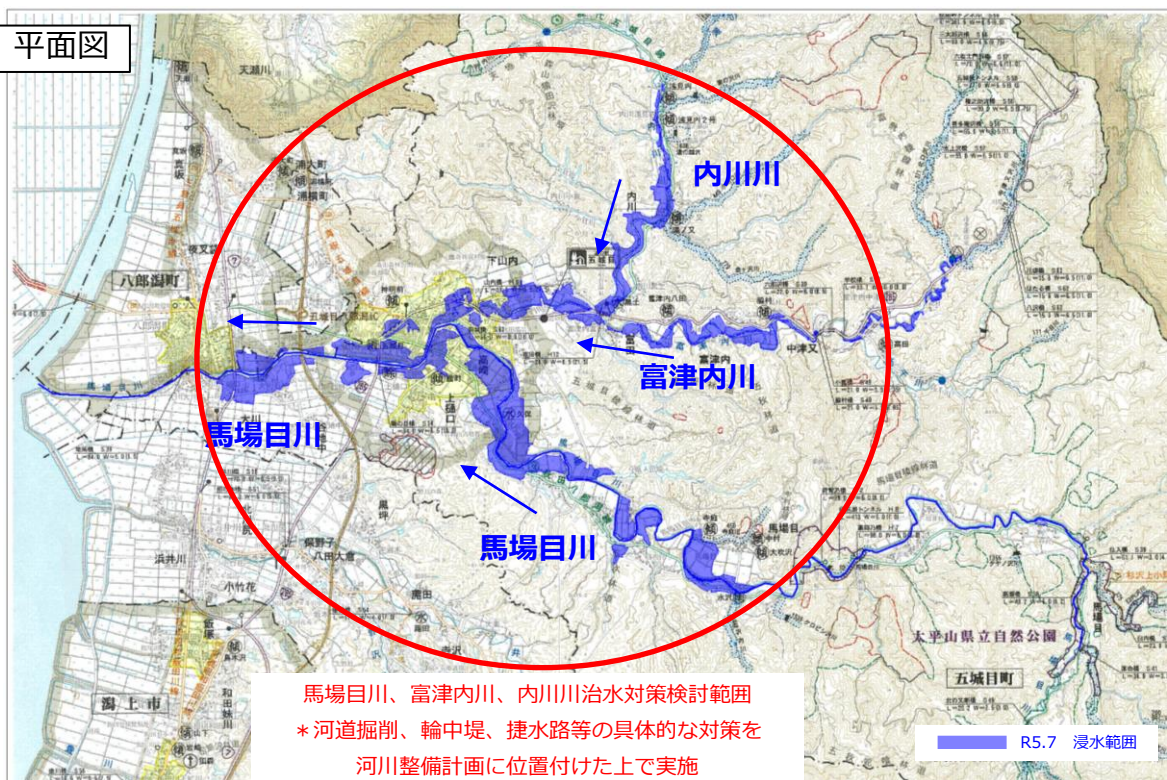
2. 馬場目川、富津内川、内川川の治水対策の検討【県】

・令和5年7月豪雨により、馬場目川、富津内川、内川川では河川が氾濫し、多くの家屋浸水が発生しました。富津内川、内川川では令和4年8月豪雨に続き2年連続の被災となり、早急に河川改修を行い、家屋浸水の解消を図ります。

位置図



平面図



【事業概要】

事業内容：河道掘削、輪中堤、捷水路等の具体的な対策を河川整備計画に位置付けた上で実施

事業期間：R5～

施行地：五城目町

出水による被害状況



具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。

5. 下水道施設雨水幹線の整備【五城目町】

- ・内水浸水の被害減少のための、雨水管きよを整備します。
- ・下水道雨水計画区域内で、令和5年7月の大雨により浸水被害を受けた住宅密集地域を重点的に整備します。

位置図



【事業概要】

事業内容：雨水幹線整備
事業期間：R5～
施行地：五城目町

令和5年7月大雨による内水浸水状況



6. 雨水排水ポンプの整備【潟上市】

- ・ 浸水被害を解消、軽減するため、可搬式排水ポンプの導入を進めます。
※内水被害が頻発する2級河川豊川及び馬踏川の堤内地等での使用を想定しています。
- ・ 導入年度（予定） 令和6年度～（検討はR5から開始）

【事業概要】
事業内容：可搬式排水ポンプ導入
事業期間：R5～R8
施行地：潟上市

内水被害状況〔令和5年7月豪雨 2級河川豊川〕



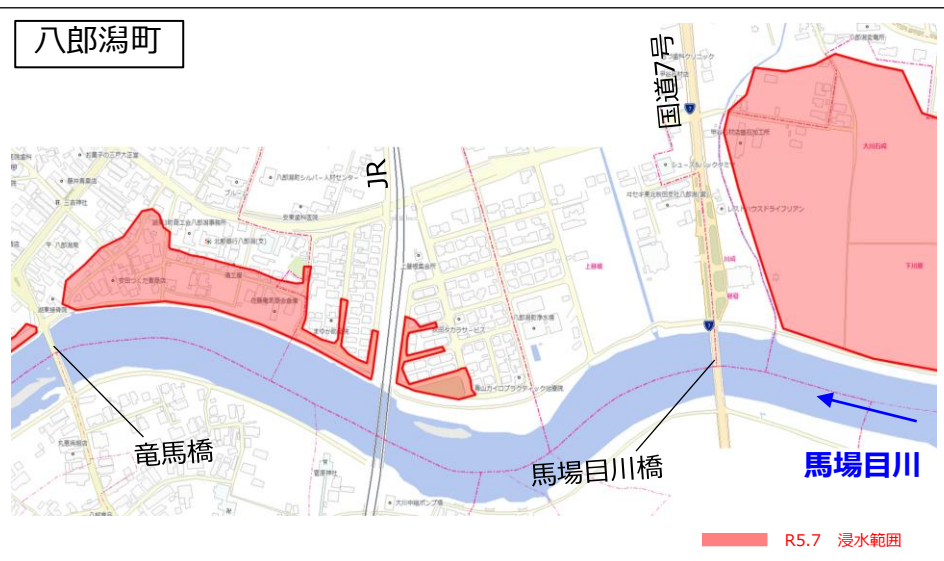
可搬式排水ポンプのイメージ



7-1. 市街地の内水対策の検討(雨水排水設備等の検討)【八郎潟町、井川町】

・令和5年7月豪雨により、冠水が発生した地区の、雨水排水施設もしくは貯留・浸透施設の整備に向けた調査・検討を行います。

八郎潟町



【事業概要】

事業内容：排水ポンプの整備検討
貯留・浸透施設の整備検討
事業期間：R5～
施行地：八郎潟町、井川町

浸水状況



八郎潟町

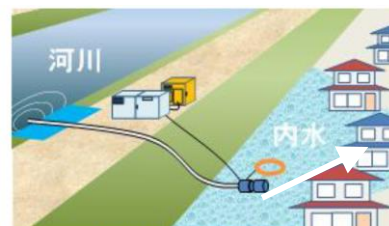


井川町

井川町街道地区



対策イメージ



排水ポンプのイメージ



敷地内に貯留施設を設置した例
* 国交省HPより引用

具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。

7-2. 市街地の内水対策の検討(排水路改修検討)【井川町】

・令和5年7月豪雨により、冠水が発生した地区の排水路改修整備に向けた調査・検討を行います。

宇治木・小泉地区

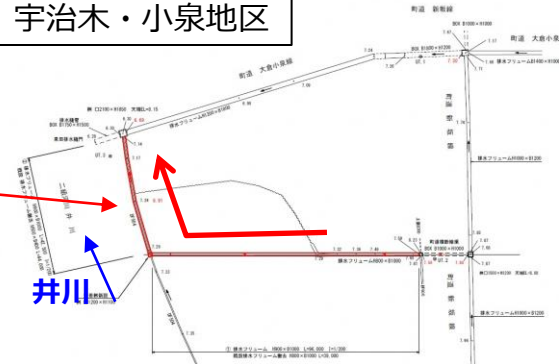


【事業概要】

事業内容：現況排水路調査及び改修検討・実施
事業期間：R5～
施行地：井川町

対策イメージ

宇治木・小泉地区



水路の改修
及び付け替え
検討

街道地区



街道地区

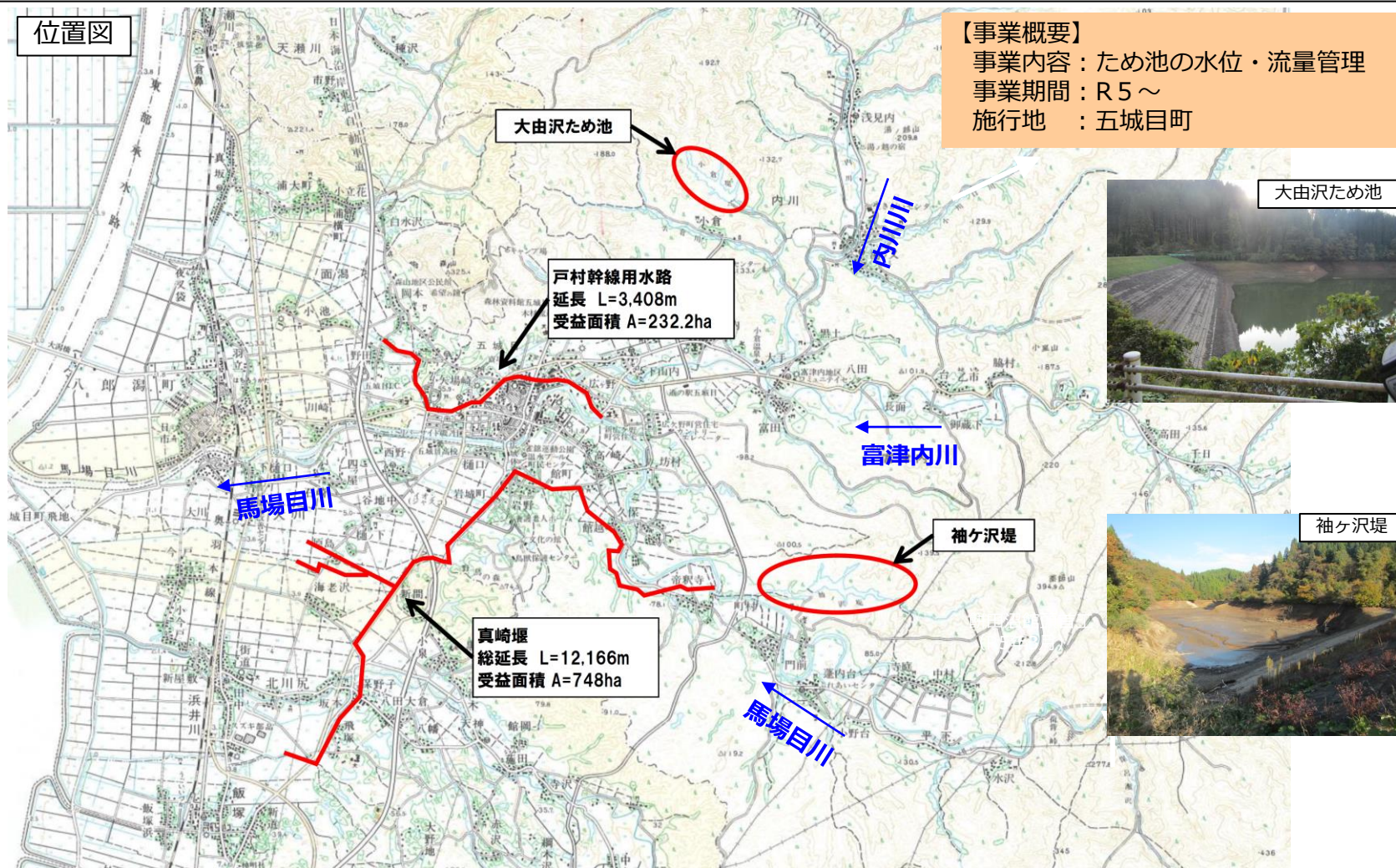


水路の改修及び
吐出口の変更
検討

具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。

8. ため池の雨水貯留機能の活用【五城目町】

- ため池の水位管理
- 水位調節ゲートによる水路への流入量の管理
雨量が多いと予報される際に、関係機関（土地改良区等）と連携をとり水位調整を図ります。



具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。

9. 森林の浸透、保水機能の発揮【林野庁、県、市町、森林整備センター】

・馬場目川水系において、造林、保育、間伐等の適切な森林整備を行うことで、森林の水を蓄える機能の高度発揮を図り、下流域における洪水被害を減少させるための取組を実施します。

【事業概要】

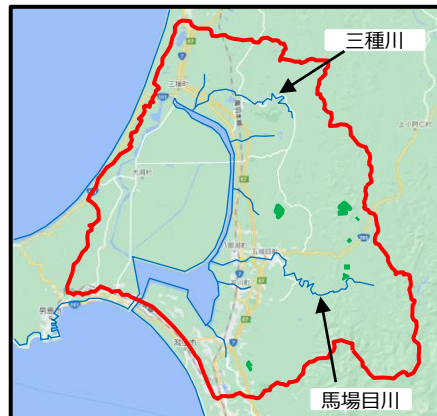
事業内容：森林整備

事業期間：R5～

施行地：各市町

国有林：東北森林管理局
民有林：秋田県、各市町

民有林内の水源林造成事業地
(図の赤枠内緑色部分)
整備機構森林整備センター



国有林：図の太赤枠内緑色部分
民有林：図の太赤枠内薄緑色部分

森林整備実施イメージ

【造林：（皆伐後植林）】



【保育：（下刈）】



【間伐】



10. 治山対策の推進【林野庁、県】

・馬場目川水系において、治山対策の推進により森林の有する水を蓄える機能や、土砂災害防止などの公益的機能の高度発揮を図り、下流域における洪水被害や、土砂災害を減少させるための取組を実施します。

【事業概要】

事業内容：溪間工・山腹工

事業期間：R5～

施行地：各市町



国有林：図の太赤枠内緑色部分
民有林：図の太赤枠内薄緑色部分

治山対策イメージ

【溪間工（治山ダム工）】



【山腹工】



1 1. 浄水場の浸水対策【五城目町】

・令和5年7月豪雨による馬場目川氾濫により、隣接する五城目町上水道浄水場の取水ポンプ室を始め、場内全施設が浸水し、ポンプ類などが機能停止となり、余儀なく断水となりました。今後同様の状況となっても、水処理・水供給を持続できるよう、施設開口部や受電設備に止水板を設置し、施設を守る対策を実施します。

・取水ポンプ室1棟、浄水管理棟1棟、事務室棟1棟、受電設備1箇所、資材倉庫1棟

被災状況写真



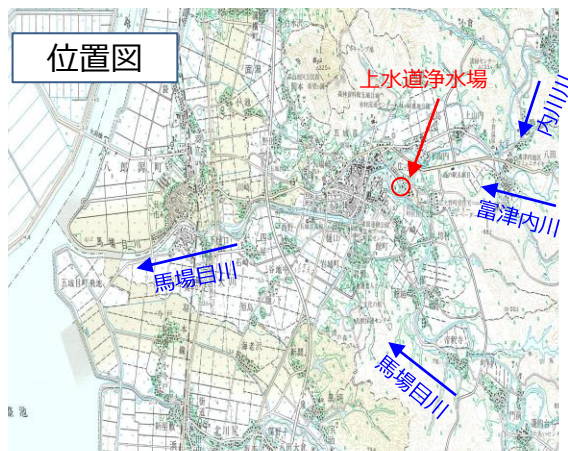
【事業概要】

事業内容：浄水場設備への止水板設置

事業期間：R5

施行地：五城目町

位置図



実施イメージ



* 国土地理院地図より引用

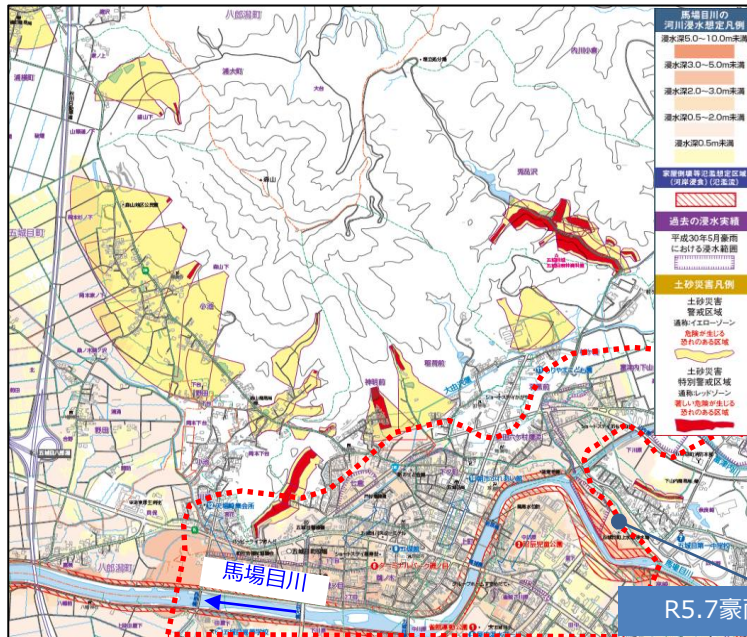


1 2. 水害リスクを考慮した立地適正化計画の策定による居住誘導等【五城目町】

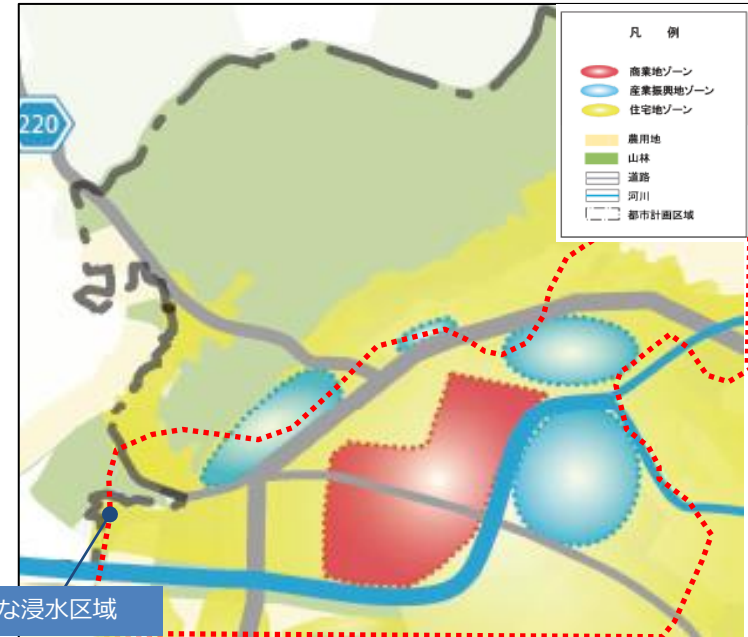
- ・町では、都市計画マスタープランの高度化版として、町立地適正化計画を策定します。
- ・令和5年7月豪雨災害では、町都市計画マスタープランにおける住宅地ゾーンにおいて、大きな被害を受けた住家も多数あり、町ハザードマップ上での浸水想定エリアや、今後の防災対策を踏まえた計画とします。
- ・快適な都市形成・持続可能な公共交通網の形成・地域間の連携強化等に加え、浸水エリア等、災害リスクを踏まえた都市機能誘導区域・居住誘導区域を設定し、災害に強いまちづくりの推進を目指します。

【事業概要】

事業内容：立地適正化計画の策定・居住誘導
事業期間：R5～
施行地：五城目町



町ハザードマップ（町中心部）



町都市計画マスタープラン土地利用構想図（町中心部）

R5.7豪雨災害大まかな浸水区域

13. 講習会等によるマイタイムライン作成の普及・促進【気象台、県、市町村】

- ・ 秋田県防災アドバイザーの派遣支援
- ・ 関係機関と連携し、講演等による防災教育の実施
- ・ 気象情報・河川情報の入手方法の周知
- ・ 屋内安全確保の考え方、家庭内備蓄の考え方の周知（*水害対策ガイドブックの配布など）

【事業概要】

事業内容：マイタイムライン作成の普及・促進支援
事業期間：R5～
施行地：各市町村

【情報周知】



アドバイザーによる講演



幼保を対象とした防災紙芝居



アドバイザー派遣による各種実践演習・訓練



参考：「秋田市水害対策ガイドブック」
避難に必要な情報の入手方法やマイタイムライン作成方法を記載

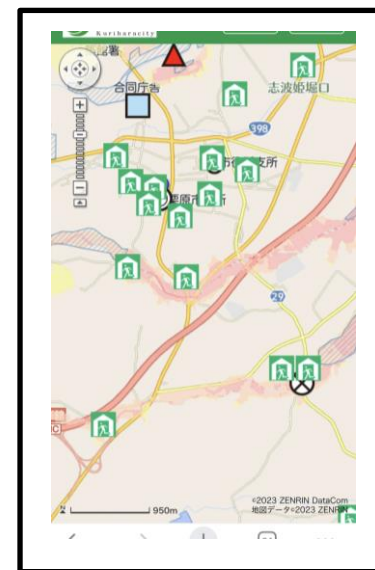
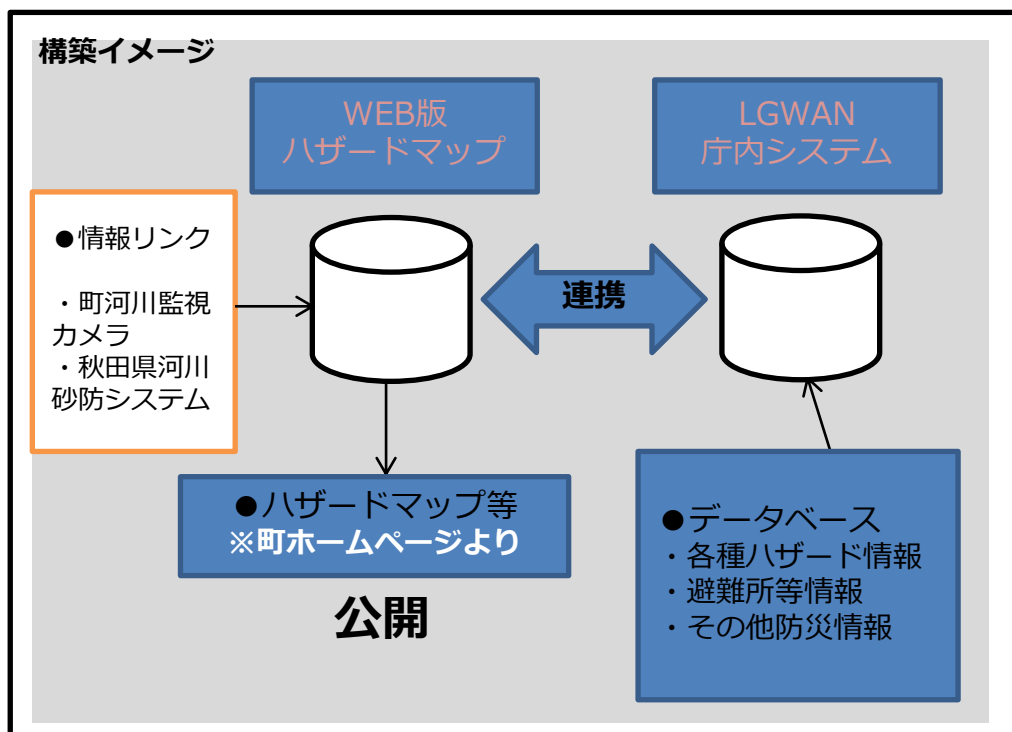
14. 水害リスク空白域の解消【県、市町村】

- ・ 人家浸水被害の恐れのある地区のハザードマップの作成《市町村》
- ・ 浸水想定区域図の作成《県》
- ・ WEBハザードマップの整備構築《三種町》
- ・ 内水浸水想定区域図の検討《五城目町》

【事業概要】

事業内容：(WEB)ハザードマップ作成
 ：(内水)浸水想定区域図の作成・検討
 事業期間：R5～
 施行地：各市町村

参考：三種町WEBハザードマップイメージ図



画面表示イメージ（スマートフォン）

15-1. 水防体制の整備・強化(気象防災ワークショップ)【気象台、県、市町村】

- ・気象防災ワークショップを開催し、下記取組を行います。

大雨による土砂災害や洪水が懸念される状況において、気象庁から提供される防災気象情報等を適切に活用し、的確なタイミングで体制の強化や避難の判断を実施できるようになるための、基本的な考え方を理解するとともに、その重要性を認識するため、各市町村及び県の各地域振興局の防災担当者を対象に実施します。

気象台が発表する防災気象情報への理解と、災害対応への活用方法等に関する座学研修（講義）のほか、気象台から提供される各情報を元に、体制の強化や避難情報発令のタイミングなどについて検討・発表することで、判断のポイントを学ぶ機会となります。

【事業概要】

事業内容：防災ワークショップの開催

事業期間：R5～

施行地：各市町村

実施状況



座学研修の様子



グループワークの様子

15-2. 水防体制の整備・強化(水位計センサー及び監視カメラ設置)【県、男鹿市、潟上市】

・水位計センサー及び監視カメラ設置（CNAとの実証実験）

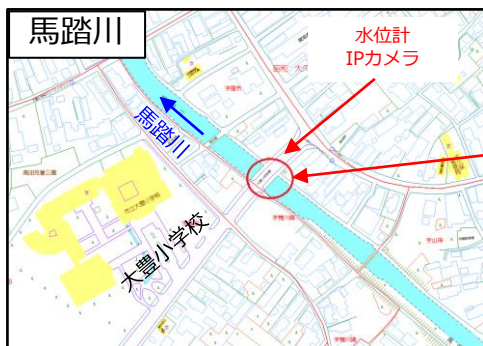
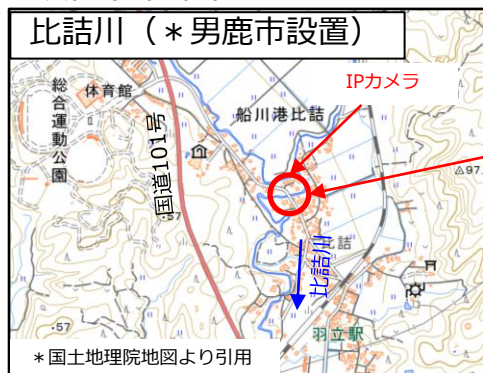
CNA（株秋田ケーブルテレビ）と共同で、河川に水位計、IPカメラを設置して、水位や雨量を観測し、増水などを遠隔で監視する実証実験を行う予定です。

LPWA（省電力無線遠隔方式）技術を活用した試みで、大雨による河川状況を遠隔監視し、避難情報や被害の軽減等に繋がります。

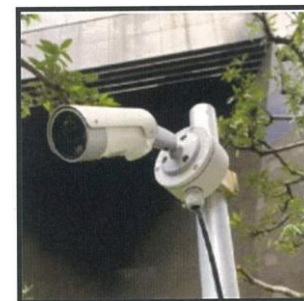
※県は河川管理者として独自に、水位計及び監視カメラを設置し、被害軽減に繋がります。

・設置場所：比詰川（県・男鹿市）・馬踏川（潟上市）

≪設置位置図≫



≪イメージ写真≫



【事業概要】
 事業内容：水位計・河川監視カメラの設置
 事業期間：R5～R6（県、潟上市）
 ：R5～（男鹿市）
 施行地 ：男鹿市、潟上市

具体的な対策内容については、今後の調査・検討により変更となる場合があります。

15-3. 水防体制の整備・強化(水防活動の強化等)【市町村】

- ・消防団との連携による水防活動の強化及び、浸水被害時の活動強化を図ります。
 - 地域の警戒強化
 - 危険個所の早期発見・対応（土嚢設置・ブルーシート等による応急処置など）
 - 水防活動の強化
 - 関係機関が連携した防災訓練（水防訓練）の継続実施
 - 浸水被害における排水作業の実施
 - 排水活動の強化
 - 排水ポンプの配備（寄付による配備）
 - 事前に土のうなどの準備を整え、直ちに水防等の活動を実施できる体制の整備

男鹿市消防団の活動例

【事業概要】

事業内容：水防活動強化
災害時排水活動強化
事業期間：R5～
施行地：各市町村



水防活動（土のう設置訓練）



浸水被害における排水作業